

平成 23 年 7 月 17 日 (メビウスリングス初版)

メビウスリングス (略してメビリス) について

メビウスリングス (以下メビリス) は忘れた頃に同じような問題を行なって自分の記憶を確かめよう。もっと有意義な家庭学習をしよう。そのようなコンセプトでメビリスは完成しました。だから同じような問題が沢山あります。ただ自分でできればいいですが、誰かに教えてもらって出来た場合、また同じような問題を繰り返すことで定着させるのが狙いです。メビウスの輪のように行って戻ってをくり返し行きます。数学が苦手な子供でもこれだけは自分でできるようになって欲しいという願いをこの 1 冊に込めました。基本入試問題や実力テストで出題されると思われる、大問 1 を想定して作ってあります。ほとんどワンパターンの絞りに絞らなかつもりです。また、この問題集は中 3 の平方根履修あたりから、何度も繰り返し行なって欲しいものです。もちろん全範囲網羅していますので、現状できない問題もあります。そんな問題は飛ばしてください。今何が自分にできるのか。これも重要な確認要素ですので、わからない問題はひとまず飛ばしてください。後にできる問題だったのか、今できない問題なのか判断してください。できる問題と出来ない問題の区別も入試には必要ですから。受験対象としましては一般公立高校を考えて作ったつもりです。分析は私的判断に基づき過去の入試問題や実力テストなどから行なっています。計算力をつけて、取りこぼしがなくなれば点数は上がると思います。まずはうっかりミスをなくす。それが点数を上げる秘訣です。どうしても数学が苦手な子供は、関数、図形は置いておき、計算メインで進めてください。まずは計算ができるようになることが、このメビリスには込められています。比較的簡単な計算問題が多いのもその理由からです。このメビリスを使って多くの受験生が花道を飾ってくれることを願ってやみません。

2011 年 7 月吉日 相城 啓志